

## 講演会

# 令和4年度 洋上風力発電技術セミナー

(一社)寒地港湾空港技術研究センター

## 1 主催者挨拶



眞田 仁 氏  
(一社)寒地港湾空港技術  
研究センター理事長

皆様、こんにちは。ただ今ご紹介いただきました、一般社団法人寒地港湾空港技術研究センター理事長の眞田でございます。本日はお忙しいところをお集りいただきまして、またWEB視聴、誠にありがとうございます。

当センターでは講演会を毎年1度開催しておりました。コロナ前ですから、当然会場でのリアル参加でございますが、今回は3年ぶりの講演会の開催ということになります。コロナ禍においてはもう既にデフォルトとなりつつあるハイブリッド形式でお送りしたいと思っております。

本日のテーマはおそらく、皆さんがもっとも関心のあるテーマの一つであろう、洋上風力発電です。この洋上風力発電については、既に石狩湾新港の港湾区域内でも動き出しております。北海道はもとより、全国有数の洋上風力発電の適地と言われておりますが、いよいよ来年、石狩湾新港の港湾区域内において、洋上風力発電の施設が海上から見える、立ち上がる、こう

いうステージに来ているところでございます。また通称再エネ海域利用法に基づく一般海域のプロジェクトも、石狩湾新港で多くの企業体から提案がなされ、早期の実現が期待されているところでございます。

本日の講師、当センター白石審議役におかれましては、長年この洋上風力の分野で国の研究機関、また大学で多角的な研究調査に従事されてこられた我が国の第一人者の方であります。そういう意味では、この時期に洋上風力発電に関わる連続セミナーを開催するにふさわしい講師であると思えます。

本日を含め、計6回の連続セミナーを開催することになってございます。本日が第1回目でございますが、白石講師には多角的・技術的な見地から、皆様に関心を持っているであろうテーマに沿って、わかりやすく解説していただけることになってございますので、是非皆さん期待をしていただきたいと思います。本日は短い時間ではございますが、このセミナーを通して皆様の洋上風力発電にかかる現状・課題、そして今後の展望に関する理解が一層深まることを願ってやみません。短い時間ですが、皆さん、是非期待をしてください。ありがとうございました。よろしく願いいたします。